



ハロ

# Hello峰山

(峰山市民局：0772-69-0711)



市HP内掲載記事へ

|         | R8.6末  | R8.7末  | 前月比 |
|---------|--------|--------|-----|
| 0歳～14歳  | 1,255  | 1,244  | -11 |
| 15歳～64歳 | 6,005  | 5,997  | -8  |
| 65歳～    | 3,819  | 3,824  | +5  |
| 合計      | 11,079 | 11,065 | -14 |

## 今年もこまねこまつり始まります！！

「猫と丹後ちりめん」  
大正11年に丹後市立峰山高等学校の創立記念として、丹後市立峰山高等学校の校舎前に設置された。猫は丹後の代表動物であり、ちりめんは丹後の伝統的な織物である。この2つを象徴する石像が、毎年こまねこまつりのシンボルとなっている。

### こまねこまつり

2026年  
9月21日 月祝他  
10時から16時  
峰山まちなか・金刀比羅神社  
(京都府京丹後市峰山町)

丹後の人と猫のつながりを大切にすまつり

撮影協力 京都府立峰山高等学校 機械創造科 / (株)日産製作所グループ / (株)藤原製作所 / (株)尾崎精工 / (株)日昌製作所

**主催** こまねこまつり実行委員会  
ねこプロジェクト/こんぴら手づくり市/丹後の猫好きネットワーク【ねこ会議】  
協賛：羽衣ステーション 後援：京丹後市・京丹後市教育委員会  
協力：金刀比羅神社 海の京都 京丹後市観光公社 京丹後市商工会

こまねこまつり 検索

https://komanekofes.com

回を重ねること11回目のこまねこまつりがいよいよ始まります。毎年新たな企画を盛り込みながら進化しているイベントですが、今年は金刀比羅神社境内で行われるこんぴら手づくり市に峰山高茶道部がお茶サービスで参加するほか、キッチンカーや飲食ブースも充実。町中エリアでは、フランスで開催されたコンクールで日本蒸留酒部門の最高金賞を芋焼酎『いもにゃん22度』で受賞された「パソナ丹後蔵」の蔵見学と試飲販売や、恒例の町中周遊、大丹後ネコ派てん、駅前のかきくんのやさんで行われるワークショップなど盛りだくさん。峰山のまちがネコ一色に・・・

★イベントの成功とまちの安寧、皆様のご健康を祈願してのご祈祷後、峰校生も参加する狂言公演「夜灯りこまねこ狂言会」を皮切りにスタートします。

《9月20日(日) 午後5時開場・午後6時開演》

詳しくはこまねこまつりのホームページ(右のQRコード)及び9月10日配布のチラシをご覧ください



使ってみよう！ 道路緊急通報アプリ

国土交通省  
LINE  
通報アプリ  
#9910

友だち追加は  
二次元コードから

道路の異状を発見したら  
**LINEで通報 #9910**

道路の穴ぼこ、路肩の崩壊などの道路損傷、落物や路面の汚れなどの道路異常は道路緊急ダイヤル( # 9910)で通報できますが、携帯のカメラ機能を使い位置情報を送ることで、より正確な通報ができます。

音声による通報が困難な方でもLINEによる通報が可能ですので是非お試しください。

# 発足後1年を経過した8地区の地域づくり協議会の活動を順にご紹介しています

## 第2弾 峰山南地区地域づくり協議会

峰山南地区は小西川南側の7つの区から構成されており、「丹後のこんぴらさん」で全国的にも知られた金刀比羅神社のお膝元です。

世帯数は7月末で315世帯、人口は577人、65歳以上の高齢化率は40パーセントです。

峰山南地区は『「住んで良かった」と実感できる地域をみんなで作りたい』を基本理念に、区民の手で事業に取り組む方法として、公民館活動の時のような部ではなく、各区から選出していただいた推進委員で全ての行事を企画していく方式を取りました。各人の得意分野を最大限に活かせるよう会議を重ね、高齢者だけでなく若者や女性も活躍でき、子どもが健やかに育つまちづくりを目指しています。

1年が経過し課題も見えてきています。旧町内でもスーパーやコンビニからは遠い地区にあり、



野菜の無人販売は大好評



モーニングサロンと同時開催

高齢化率も高いことから、買い物難民対策や急傾斜地、中小河川の氾濫を想定した防災対策も急務な状況です。また、他地区と同様に空き家問題にも取り組まなければなりません。



防災アプリ操作講習会

8月30日に行われた京丹後市総合防災訓練に先立ち、本年度から運用開始となった「京丹後市防災アプリ」の操作講習会を7月28日に市役所で開催し多くの地区住民が参加しました。いつ起こるか分からない火災や自然災害への備えの大切さを改めて実感するものでした。

南地区の防災対策として防災袋の全戸配備や、買い物難民支援策の野菜の無人販売に対して「地域版ふるさと納税」の制度を活用する準備も進めています。

空き家対策は、まず各区の状況把握から始めていきます。



合同行事の第2回モルック大会は個人戦でおこなわれました

旧町3つの地域づくり協議会での合同行事は、以前から行っているものだけでなく、都度協議しながら進めています。新コミュの最終型を模索しながら着実に一歩ずつ前進していきます。



合同行事の子ども納涼祭の様子

女性に人気のキャンドル作成

